

講義名称	社会学	担当教員名	長島 祐基
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	社会学 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・秋	ナンバリング	SOC171

授業のキーワード	個人、社会、社会学的思考力
授業の概要	社会学は社会の中での人々の意識や行為を考察し、社会的な課題を読み解く学問です。授業を通じて社会にある様々な問題を認識するとともに、それが生じる原因を学んでいただければと思います。
期待される学習成果 (目標)	1. 社会学的な見方や考え方を身につける 2. 授業を通じて社会の様々な問題に目を向けるようになる 3. 社会の事象と社会学の考え方を突き合わせて考える力を養う

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	社会学の誕生と発展	授業全体の導入として、社会学の誕生と発展を概観します。
2	社会学の考え方と方法	社会学の考え方と方法をいくつか取り上げ、個人と社会の関係を考えます。
3	民主的な社会	社会学の立場から民主的な社会とはどのような社会なのかを考えます。
4	学生スポーツと自主性	学生スポーツを対象として規律と自主性の関係を考えます。
5	インターネットと社会	インターネットの発展が社会に与えた影響を考えます。
6	大学と社会	学生の教養や学生と教師の関係から大学と社会の関係を考えます。
7	日本の労働問題	日本の労働をめぐる課題を取り上げます。
8	労働組合の課題	国際的な労働問題を取り上げ、それを解決する際の課題を考えます。
9	障害者と社会	障害者をめぐる問題とその背景にある社会の仕組みを考えます。
10	リスク社会と専門家	「リスク」という観点から社会問題や専門家の役割を考えます。
11	コロナ禍と文化／経済活動	コロナ禍の現代社会における文化／経済活動について考えます。
12	ヘイトスピーチと社会	現代日本の民族問題を取り上げ、その発生要因を考えます。
13	戦争と平和	戦争と社会変化、戦争の被害と加害、戦争の記憶の三点から戦争を考えます。
14	沖縄からの問い	戦後沖縄を対象として労働や平和の問題を考えます。
15	授業まとめ	全体のまとめと中間課題の講評を行います。

定期試験	授業コメント (毎回)、中間ミニレポート、期末レポートによって評価します。
授業時間外学習	(予習) 参考文献等を読むとともに、次回授業のテーマについて自分なりに考えておく。
評価方法	授業コメント (45%)、中間ミニレポート (15%)、期末レポート (40%)。中間ミニレポートは最終回で講評しますので、期末レポート執筆の参考にして下さい。
使用する教科書 (必ず購入してください)	とくに指定しません。毎回の授業でレジュメ・資料を配布します。配布するレジュメ・資料のなかで参考となる文献を紹介します。
参考文献	長谷川公一ほか, 2007, 『社会学』有斐閣。 第1回授業の関連文献として、吉野源三郎, 1982, 『君たちはどう生きるか』岩波書店。事前に読んでおくと第1回授業がより理解できます。